

特定非営利活動法人ハンガー・フリー・ワールド (HFW)

平成 18 年 9 月度定例理事会 議事録

開催日時 2006 年 9 月 16 日 (土) 14:00 ~ 17:00

開催場所 HFW 事務所

役員総数 11 名 (理事 10 名、監事 1 名)

出席者数 6 名

河合政実理事長、犬嶋由香里理事、吉見悦喜理事、渡瀬のり子理事、渡邊清孝理事兼事務局長、上島鋭一監事、YEHGS 山田真帆議長 (オブザーバー参加)

書面表決者 2 名

佐々木喜一理事、神谷誠一郎理事

議事

1. 開会 (司会: 渡邊事務局長)

2. 出欠確認 (上記の出欠状況が報告された)

3. 議事録署名人の選出

河合理事長の任命で、犬嶋理事と渡邊事務局長が選出された。

4. 理事長挨拶

5. 議事

【報告事項】

1) 財務

渡邊事務局長より資料 の報告がされた。

2) 会員現状

渡邊事務局長より資料 の報告がされた。

3) 支部及び準支部、YEH の活動

渡邊事務局長より資料 -1~3, YEHGS 山田より資料 -4 の報告がされた。

4) バングラ出張報告

担当職員米岡より資料 の報告がされた。

5) ベナン・ブルキナファソ現地訪問報告

渡邊事務局長より資料 の報告がされた。

6) ベナン準支部内部監査報告

渡邊事務局長より資料 の報告がされた。

7) ブルキナファソ準支部内部監査報告

渡邊事務局長より資料 の報告がされた。

8) CIVICUS 世界大会出席報告

担当職員笠原より資料 の報告がされた。

9) 「ほっとけない世界のまずしさキャンペーン」の賛同団体再登録

担当職員笠原より資料 の報告がされた。

【審議事項】

10) 中長期計画

審議時間切れで継続審議となり、10月30日13:00~17:00、11月1日13:00~18:00、11月2日13:00~18:00で行うことになった。尚、効果的に会議を開催するため、進行役として外部のファシリテーター採用を検討するよう事務局に指示が出された。

11) 1000万円の資金調達

渡邊事務局長より資料の報告、河合理事長より理事会前に開催された会員拡大チームミーティングの報告がなされた。10月30日迄に、250万円(法人会員13社、個人10人、HFP10人、学生会員8人、YEHイベントで12万円、HFCで12万円)を調達することの報告がなされた。

尚、ブルキナファソ準支部の存続については、次回臨時理事会(10月30日17:00~19:00)で判断することが可決された。この判断の際に、A)同準支部を存続させるとすれば、役員としてどのような関わりをしていくか、B)同準支部を閉鎖するとすれば、ブルキナファソでの活動(開発事業、青少年育成、啓発、政策提言)の有益性を失う代わりに、どのようにHFWのミッションを実現していただけるかを、全役員に意思表示してもらうことが可決された。

【討議事項】

12) 新募金制度・会員制度の見直し

HFWの会費(一般会員年24000円)は、日本国内で400あるNGOの中で上位4番目に高額であり、市民にとってより参加がしやすい金額体系の新しい制度の導入が必要との意見の合意が得られた。新しい制度案を事務局で作成し、次回理事会で討議し、来年1月理事会で審議することが可決された。


以上、この議事録が正確であることを証するため議事録署名人が下記に署名する。

2006年10月16日

議長

河合政実 

議事録署名人

乃島由香里 

同

渡邊清孝 